

胎児超音波スクリーニング検査（妊娠 28～30 週）

当院では妊婦健診ごとに超音波検査を行っていますが、限られた時間の中で胎児や胎児附属物（胎盤・羊水・臍帯）を詳しく観察するのは困難です。そこで通常の妊婦健診に加え、ご希望の方には妊娠 28～30 週の間には詳細な胎児超音波スクリーニング検査を行います。胎児超音波スクリーニング検査における胎児疾患検出率は平均 40%と言われており、全ての疾患が検出されるものではありませんが、もしも検査で何らかの異常が見つかった場合には、出産に備えて事前に対応策を相談できることが大きなメリットになります。

○検査費用：5,000 円 妊婦健康診査費助成券をご利用できます。

○毎週月曜日が検査日ですので、産婦人科受付でご都合の良い日の予約をお取りください。（平日 12～16 時の電話予約でも予約は可能です。）

なお、妊婦健診と同じ日にはできませんので、妊婦健診は別に予約が必要です。産婦人科受付で両方の予約をお取りします。

※双子の方は診察に要する時間が長くなりますので、予約の際に双子であることをお伝え下さい。

★予約時間の 10 分前には到着確認をして産婦人科受付へお越しください。

（注：予約時間を 10 分以上過ぎた場合、検査の都合上キャンセルとなります旨ご了承ください。）

★予約表と母子手帳、妊婦健康診査費助成券を産婦人科受付で提出してください。

★この日は血圧・体重・尿検査は不要です。

★診察券と赤いファイルを検査開始時に担当医師にお渡しください。

★検査終了後、カナ館の会計に赤いファイルをお待ちください。

<この検査でわかる疾患例>

□唇裂、重症心疾患（ファロー四徴症・大血管転位・大きな心室中隔欠損症など）、横隔膜ヘルニア など

※染色体の異常についてはわかりません。

※緊急度の低い疾患については調べていません。

